

第1章 ラオス人民民主共和国、タイ王国、カンボジア王国 班報告

I. 派遣団の構成・調査日程

第1 派遣団の構成

○期間

平成20年8月19日（火）～平成20年8月27日（水）[8泊9日 うち機中1泊]

○派遣団の構成

団長	参議院議員	中村哲治（民主）
	同	轟木利治（民主）
	同	広田一（民主）
	同	中川雅治（自民）

同行	財政金融委員会調査室首席調査員	近藤俊之
	委員部第二課課長補佐	森下伊三夫
	行政監視委員会調査室調査員	藤本雅

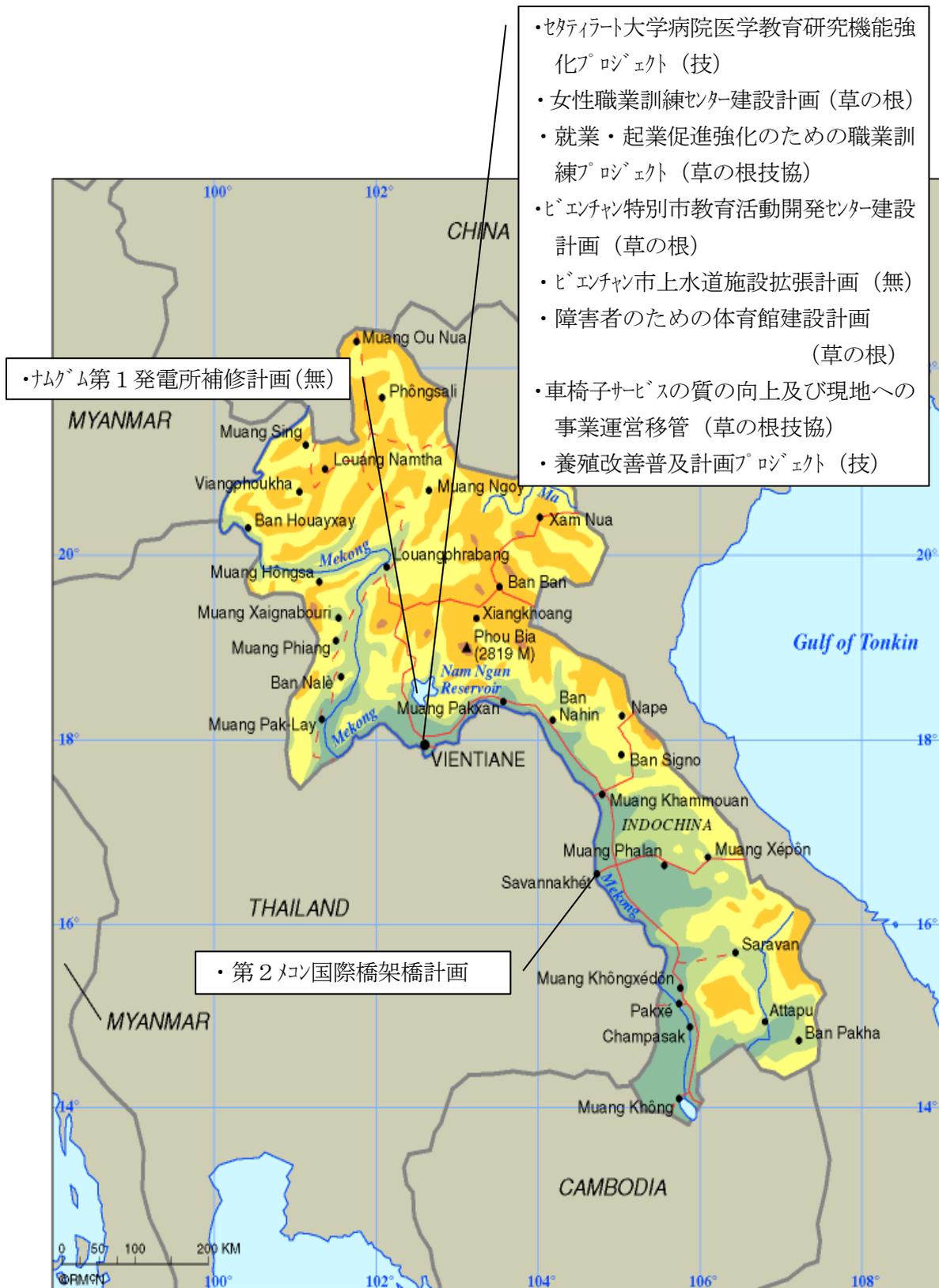
第2 調査日程

	午 前	午 後	宿泊
1 日目 8 月 19 日 (火)	【移動】 成田発 (10:50) →	【移動】 →バンコク着 (15:25) 【案件視察等】 モンクト王工科大学 (技・無) 【移動】 バンコク発 (20:00) →ビエンチャン着 (21:10)	ビエン チャン
2 日目 8 月 20 日 (水)	大使館等から説明聴取 【案件視察等】 計画投資大臣との意見交換	【案件視察等】 セタイラート大学病院医学教育研究機能 強化プロジェクト (技) 女性職業訓練センター建設計画 (草の根) 就業・起業促進強化のための職業訓 練プロジェクト (草の根技協) ビエンチャン特別市教育活動開発センター建 設計画 (草の根) ビエンチャン市上水道施設拡張計画 (無) 障害者のための体育館建設計画 (草の根) 車椅子サービスの質の向上及び現地へ の事業運営移管 (草の根技協)	ビエン チャン
3 日目 8 月 21 日 (木)	【案件視察等】 ナムグム第1発電所補修計画 (無)	【案件視察等】 養殖改善普及計画プロジェクト (技) 青年海外協力隊等との意見交換	ビエン チャン
4 日目 8 月 22 日 (金)	【移動】 ビエンチャン発 (10:30) →サリナケート着 (11:30)	【案件視察等】 第2モン国際橋架橋計画 (有) 【移動】 サリナケート →ウボンラチャターニー (陸路3時間) ウボンラチャターニー発 (18:50) →バンコク着 (19:55)	バン コク

5日目 8月23日 (土)	【移動】 バンコク発 →タムビン着（陸路3時間）	【案件視察等】 ミャンマー難民キャンプにおける教育支援計画（草の根） 【移動】 タムビン発 →バンコク着（陸路3時間）	バン コク
6日目 8月24日 (日)	【案件視察等】 現地NGOとの意見交換	【移動】 バンコク発（17:30） →プノンペン着（18:45）	プ ン ペ ン
7日目 8月25日 (月)	【案件視察等】 経済財務省及び公共事業運輸省関係者との意見交換 現地NGOとの意見交換	【案件視察等】 国道一号線改修計画（無） 青年海外協力隊等との意見交換	プ ン ペ ン
8日目 8月26日 (火)	【案件視察等】 法制度整備プロジェクト（技） 司法大臣との意見交換 裁判官・検察官養成校民事教育改善プロジェクト（技） 弁護士会司法支援プロジェクト（技） 王立司法学院長との意見交換 弁護士会事務局長及び弁護士養成校長との意見交換	【案件視察等】 クメール・ルージュ特別法廷（拠出金） カンダルスタン灌漑施設改修計画（無） 【移動】 プノンペン発（19:45） →バンコク着（20:50） バンコク発（23:55）→	機 中
9日目 8月27日 (水)	【移動】 →成田着（8:05）		

(注) (有) は円借款事業、(無) は一般プロジェクト無償資金協力、(技) は技術協力プロジェクト、(草の根) は草の根・人間の安全保障無償資金協力、(草の根技協) は草の根技術協力、(拠出金) は国際機関等への拠出金であることを示す。

ラオス人民民主共和国 調査対象案件



タイ王国 調査対象案件



カンボジア王国 調査対象案件

- ・ 経済財務省関係者との意見交換
- ・ 公共事業運輸省関係者との意見交換
- ・ 現地NGOとの意見交換
- ・ 国道一号線改修計画（無）
- ・ 法制度整備プロジェクト（技）
- ・ 司法大臣との意見交換
- ・ 裁判官・検察官養成校民事教育改善プロジェクト（技）
- ・ 弁護士会司法支援プロジェクト（技）
- ・ 王立司法学院長との意見交換
- ・ 弁護士会事務局長及び弁護士養成校長との意見交換
- ・ クメール・ルージュ特別法廷（拠出金）
- ・ カンダースタン灌漑施設改修計画（無）

